

主日礼拝

2024年05月19日
午前10時30分

前奏 「来たれ聖霊よ(339番)」(M.デュリル)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「わたしは新しい心をあなたがたに与え、新しい霊をあなたがたの内に置く。あなたがたはわが民となり、わたしはあなたがたの神となる。」
(エゼキエル書 36:26a,28b による)*

頌栄 24 「たたえよ 主の民」

たたえよ主のたみ、みつかいととも、
めぐみにあふれるちち・子・せいれいを。

アーメン。

リタニー 「ペンテコステ」

司式者：神さま、ペンテコステの日のように、
みんな：聖霊を風のように送り、
 教会を力づけてください。
 司式者：神さま、初めの教会が誕生した日のように、
みんな：聖霊を炎のように送り、
 わたしたちを力づけてください。
 司式者：戦争を続け、憎しみ合うこの世界に、
みんな：聖霊を助け主として送ってください。
 司式者：どう祈ればよいのかわからないとき、
みんな：聖霊を助け主として送ってください。
 司式者：聖霊が働くと、
 何かが動き、変わっていきます。
みんな：聖霊が働くと、
 ちがっていることのすばらしさが輝きます。
一緒に：神さまのくださる聖霊を感謝します。

賛美 こ) 94 「ふしぎなかぜが」

1. ふしぎなかぜが びゅうつとふけば
 2. ふしぎなかぜが びゅうつとふけば
 3. ふしぎなかぜが びゅうつとふけば

なんだからゆうきがわいてくる
 イエスキさまの おまもりが きつとあるよ
 それが聖霊のはたらきです
 主イエスのめぐみは ああ風とともに

いろいろなことばの人たちも
 その日から 友だちに きつとされる
 それが教会のはじまりです
 世界の平和も ああ風とともに

3 ふしぎなかぜが びゅうつとふいて
 心の中までつよめられ
 神さまのこどもに きつとされる
 それが新しい毎日です
 わたしの命も ああ風とともに

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
 ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
 み国を来らせたまえ。
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ。
 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
 我らの罪をもゆるしたまえ。
 我らをこころみにあわせず、
 悪より救い出したまえ。
 国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
 なればなり。
 アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」

キリエ エレイソン キリエ エレイソン
 しゅよあわれみをしゅよあわれみ

キリエ エレイソン
 しゅよあわれみ

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
 しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを

聖書 使徒言行録 2:1~11

新約(新共同訳)P214~P215

1 五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、2 突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。3 そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。4 すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。

5 さて、エルサレムには天下のあらゆる国から帰って来た、信心深いユダヤ人が住んでいたが、6 この物音に大勢の人が集まって来た。そして、だれもかれも、自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あっけにとられてしまった。

7 人々は驚き怪しんで言った。「話をしているこの人たちは、皆ガリラヤの人ではないか。8 どうしてわたしたちは、めいめいが生まれた故郷の言葉を聞くのだろうか。9 わたしたちの中には、パルティア、メディア、エラムからの者がおり、また、メソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントス、アジア、10 フリギア、パンフィリア、エジプト、キレネに接するリビア地方などに住む者もいる。また、ローマから来て滞在中の者、11 ユダヤ人もいれば、ユダヤ教への改宗者もおり、クレタ、アラビアから来た者もいるのに、彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。」

奉献演奏 「Beati Mortui」

死者に祝福あれ

説教 「同じではなく、いろいろ」

賛美 これさん)1216 「風よ 伝えて」

♩112

詞/曲:松本あかね (2011年)

とおいそらのしたでー ないてるこがいたらー ぼくたちにできることは
 なんだろー うー このうみのむー こうでー さげんでるこがいたらー
 ぼくたちになにが できる?おしえてイエスさま
 おなじそらのしたでー みんないきている つながっている
 おなじそらのしたでー みんないきている ずっといつのつて
 よー ってー つたえたい おなじひかりのなかでー
 ってー つたえたい おなじひかりのなかでー
 みんないきている ひとりじゃないよー ってーかぜよつたえて
 みんないきている わすれないよー ってーかぜよつたえて

遠い空の下で 泣いてる子がいたら 同じ空の下で みんな生きている
 ぼくたちにできることは 何だろう つながってるよって 伝えたい
 この海に向こうで 叫んでる子がいたら 同じ光の中で みんな生きている
 ぼくたちになにができる?教えてイエスさま ひとりじゃないよって 風よ 伝えて

同じ空の下で みんな生きている
 ずっと祈ってるよって 伝えたい
 同じ光の中で みんな生きている
 忘れないよって 風よ 伝えて



派遣

司式者 主は言われます。
 「わたしは誰を遣わすべきか。」
 会衆 わたしがここにおります。
 わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「来たれ聖霊よ」(M.テ ユリユル)

司式 山野上 純子
 説教 向井 希夫牧師
 奏楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。
 ※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。